

平成26年度 当初予算要求状況（主な事業）

資料2

※ 三重県教育ビジョンの各施策に関係する平成26年度事業（当初予算で要求している主な事業）を記載しています。

施策名	要求事業名	予算額 (千円)	担当課
<b>基本施策1 学力と社会への参画力の育成</b>			
施策1 学力の育成	①（一部新）みえの学力向上県民運動推進事業	9,697	小中学校教育
	②（新）学力向上のための高校生ビブリオバトル推進事業	1,417	社会教育・文化財保護
	③学力向上のための読書活動推進事業	19,159	社会教育・文化財保護
	④（一部新）「確かな学力」を育む総合支援事業	29,397	小中学校教育
	⑤高校生学力定着支援事業	2,821	高校教育
	⑥「志」と「匠」の育成推進事業	15,944	高校教育
	⑦（一部新）教職員の授業力向上推進事業	17,364	研修企画・支援
	⑧フューチャー・カリキュラム実践研究事業	3,306	小中学校教育
施策2 特別支援教育の推進	⑨早期からの一貫した教育支援体制整備事業	17,827	特別支援教育
	⑩特別支援学校就労推進事業	19,262	特別支援教育
	⑪特別支援学校施設建築事業	1,687,853	学校施設
	⑫（一部新）特別支援学校教育内容充実事業	1,535	特別支援教育
施策3 外国人児童生徒教育の充実	⑬多文化共生社会の担い手をつくる外国人児童生徒教育推進事業	32,837	高校教育
	⑭社会的自立を目指す外国人生徒支援事業	4,890	高校教育
	⑮特別支援学校外国人児童生徒支援員派遣事業	4,988	特別支援教育
施策4 国際理解教育の推進	⑯（新）小中学生の英語コミュニケーション力向上事業	32,858	小中学校教育
	⑰（新）小中学生のための発信力育成事業	2,717	小中学校教育
	⑱（新）高校生グローバル教育推進事業	104,399	高校教育
	⑲（新）グローバル教育教職員研修推進事業	5,356	研修推進
施策5 キャリア教育の充実	⑳キャリア教育実践プロジェクト事業	15,128	高校教育
	㉑高校生就職対策緊急支援事業	19,927	高校教育
施策6 情報教育の推進	㉒情報教育充実支援事業	221,289	高校教育
	㉓（新）スマートフォンの危険から子どもを守る事業	4,672	生徒指導
施策7 幼児教育の充実	㉔（新）子ども・子育て支援事業支援計画等策定事業	2,679	健康福祉部

<b>基本施策2 豊かな心の育成</b>			
施策1 人権教育の推進	㉕（一部新）人権感覚あふれる学校づくり事業	2,491	人権教育
施策2 規範意識の育成	㉖道徳教育総合支援事業	3,491	小中学校教育
施策3 いじめや暴力をゆるさない子どもたちの育成	㉗スクールカウンセラー等活用事業	221,626	生徒指導
	㉘学びの環境づくり支援事業	25,724	生徒指導
施策4 居心地のよい集団づくり（不登校児童生徒への支援）	㉙いじめを許さない「絆」プロジェクト事業	6,903	生徒指導
	再掲 ㉓（新）スマートフォンの危険から子どもを守る事業	4,672	生徒指導
	㉚学びを保障するネットワークづくり事業	10,425	人権教育
施策5 高校生の学びの継続	㉛入学者選抜事務事業	8,409	高校教育
	再掲 ⑤高校生学力定着支援事業	2,821	高校教育
施策6 環境教育の推進	㉜環境学習情報センター運営事業	36,854	環境生活部
施策7 文化芸術活動・読書活動の推進	再掲 ②（新）学力向上のための高校生ビブリオバトル推進事業	1,417	社会教育・文化財保護
	再掲 ③学力向上のための読書活動推進事業	19,159	社会教育・文化財保護
	③子どもと本をつなぐ環境整備促進事業	501	社会教育・文化財保護
	③④文化交流機能強化事業	12,332	環境生活部
	③⑤豊かな体験活動推進事業	12,048	環境生活部
施策8 郷土教育の推進	③⑥「ふるさと三重」郷土教育推進事業	6,450	小中学校教育

平成26年度 当初予算要求状況（主な事業）

資料2

※ 三重県教育ビジョンの各施策に係る平成26年度事業（当初予算で要求している主な事業）を記載しています。

施策名	要求事業名	予算額 (千円)	担当課
<b>基本施策3 健やかな体の育成</b>			
施策1	健康教育の推進	⑳学校保健課題解決支援事業	1,183 保健体育
施策2	食育の推進	㉑学校給食・食育推進事業	3,718 保健体育
施策3	体力の向上	㉒子どもの体力向上総合推進事業	11,563 保健体育
		㉓学校体育充実事業	8,104 保健体育
		㉔運動部活動充実事業	34,108 保健体育
		㉕（新）平成30年全国高等学校総合体育大会開催準備事業	37,442 保健体育

<b>基本施策4 信頼される学校づくり</b>			
施策1	子どもたちの安全・安心の確保	㉖学校防災推進事業	24,703 教育総務
		㉗学校施設の耐震化推進事業 （㉘特別支援学校施設建築事業及び㉙校舎その他建築事業の一部再掲）	179,793 学校施設
		㉚（一部新）学校安全推進事業	5,338 生徒指導
		㉛（新）高校生等教育費負担軽減事業	1,395,287 予算経理
施策2	教員の資質の向上	再掲 ㉜（一部新）教職員の授業力向上推進事業	17,364 研修企画・支援
		再掲 ㉝フューチャー・カリキュラム実践研究事業	3,306 小中学校教育
		再掲 ㉞（新）グローバル教育教職員研修推進事業	5,356 研修推進
施策3	教員の働きやすい環境づくり	㉟（一部新）教職員メンタルヘルス対策事業	4,299 福利・給与
施策4	幼児期からの一貫した教育の推進	再掲 ㊱早期からの一貫した教育の推進	17,827 特別支援教育
施策5	学校マネジメントの充実 （学校経営品質向上活動の推進）	再掲 ㉜（一部新）教職員の授業力向上推進事業	17,364 研修企画・支援
施策6	学校の適正規模・適正配置	㊲教育改革推進事業	7,079 教育総務
施策7	特色ある学校づくり	再掲 ㊳高校生学力定着支援事業	2,821 高校教育
		再掲 ㊴「志」と「匠」の育成推進事業	15,944 高校教育
施策8	開かれた学校づくり	㊵地域と協働する学校運営支援事業	8,110 小中学校教育
施策9	学校施設の充実	㉙校舎その他建築事業	1,668,180 学校施設

<b>基本施策5 多様な主体で教育に取り組む社会づくり</b>			
施策1	家庭の教育力の向上	㊶ 家族の絆強化事業	7,837 健康福祉部
		㊷（新）ライフプラン教育総合推進事業	4,414 高校教育
施策2	地域の教育力の向上	㊸（新）土曜日等の教育活動推進事業	4,211 小中学校教育
		㊹（一部新）地域による学力向上支援事業	13,029 小中学校教育

<b>基本施策6 社会教育・スポーツの振興</b>			
施策1	社会教育の推進	㊺ 社会教育推進体制整備事業	1,168 社会教育・文化財保護
		㊻ 鈴鹿青少年センター事業	85,851 社会教育・文化財保護
		㊼ 熊野少年自然の家事業	65,258 社会教育・文化財保護
		㊽（新）総合博物館展示等事業	169,983 環境生活部
		再掲 ㊾豊かな体験活動推進事業	12,048 環境生活部
施策2	文化財の保存・継承・活用	㊿活かそう守ろう「みえ」の文化財事業	141,298 社会教育・文化財保護
		㋀新たな地域文化発掘推進事業	1,170 社会教育・文化財保護
		㋁（新）世界に誇る三重の文化財記録事業	11,010 社会教育・文化財保護
施策3	地域スポーツの推進	㋂（一部新）スポーツ環境づくり推進事業	3,482 地域連携部
		㋃広域スポーツセンター事業	9,870 地域連携部
		㋄みえのスポーツ応援事業	2,129 地域連携部

## 平成26年度 当初予算要求状況（主な事業）

### ① （一部新）みえの学力向上県民運動推進事業 9,697千円

事業概要：子どもたちの学力向上に向けた取組方策について、様々な視点から幅広く議論するため、「みえの学力向上県民運動推進会議」を開催するとともに、県民総参加による学力向上の取組を充実するため、当該会議の委員による広報・PR活動の実施や、地域で開催される研修会等に推進会議の委員を講師として派遣するなど市町等の取組に対する支援を行います。また、「まなびのコーディネーター」が、地域の教育力を活用し、子どもたちの学びを地域で支える「みえの学び場」づくりを推進します。

### ②（新）学力向上のための高校生ビブリオバトル推進事業 1,417千円

事業概要：高等学校におけるビブリオバトル〈知的書評合戦〉を普及させることで、高校生が読書をととして自分の考えを自分の言葉で表現するとともに、他者の考えへの理解を深めることを学び、思考力、判断力、表現力等の向上を図ります。

### ③ 学力向上のための読書活動推進事業 19,159千円

事業概要：図書館を活用して子どもの読解力を中心とした学力を向上させるため、専門性の高い図書館司書有資格者を新たな小中学校に派遣し、これまでの成果を生かしながら、学校図書館を活用した効果的な授業実践に対して支援するとともに、ファミリー読書の取組の普及を図ります。

### ④（一部新）「確かな学力」を育む総合支援事業 29,397千円

事業概要：全国学力・学習状況調査を活用し、学力の定着と向上を図る取組を充実させるため、学期ごとの学習状況を測定するための問題の作成や各学校の授業改善の取組を支援するための研修会の開催等を実施します。また、実践推進校には、少人数指導を支援するための非常勤講師の配置や、学力向上アドバイザーの派遣等により授業改善にかかる指導体制の充実を図ります。さらに、「科学の甲子園ジュニア」三重県予選の実施を通じ、科学技術に対する関心を高めるとともに、当大会への参加を促進します。

### ⑤ 高校生学力定着支援事業 2,821千円

事業概要：高校生の基礎的・基本的な学力の定着・向上を目的として、モデル校の実態の把握、課題の明確化を進め、「学び直し学習」のカリキュラム開発や指導法の研究など、課題解決のための方策や効果的な指導方法を研究し、その成果を他の高等学校にも普及します。

### ⑥「志」と「匠」の育成推進事業 15,944千円

事業概要：高等学校における理数教育、英語教育、職業教育の充実を図るため、指定校において、大学・企業と連携した各種セミナーの開催や科学オリンピック大会の開催、コミュニケーションを重視した英語教育に関する指導方法の工夫改善、高度な技術習得や資格取得に向けた指導法の開発等に取り組むとともに、小中高等学校の連携教育モデルの作成に取り組みます。

⑦ (一部新) 教職員の授業力向上推進事業 17,364千円

事業概要：個々の教職員の専門性やスキルを向上させるとともに、経験年数の異なる教職員が相互に学び合う継続的な授業研究を実施し、教職員の授業力の向上を図ります。また、授業研究を中心とした校内研修の活性化等の学校の組織力の向上に向け、中核的な人材の育成を図ります。さらに、若手教員個々の教育課題に応じた複数年にわたる学びの機会を設定することで、実践的指導力の向上を図ります。

⑧ フューチャー・カリキュラム実践研究事業 3,306千円

事業概要：基礎的・基本的な知識・技能の定着と向上を図るとともに、思考力・判断力・表現力等を育む授業改善モデルを作成するため、フューチャー・カリキュラム実践研究委員会及び小中学校の教科別のプロジェクトチームを設置し、授業改善モデルの実践研究に取り組みます。また、授業改善モデルの普及・啓発を図るため、公開研究授業を行い、教職員の授業力向上をめざします。

⑨ 早期からの一貫した教育支援体制整備事業 17,827千円

事業概要：発達障がいを含むすべての障がいのある幼児児童生徒の一貫した支援のため、パーソナルカルテ推進強化市町を指定し支援体制の充実を図るとともに、高等学校において発達障がい支援員の巡回相談等を行い校内体制の整備を進めます。また、特別支援教育連続講座（シードプロジェクト）を実施し、教員の専門性の向上を図ります。

⑩ 特別支援学校就労推進事業 19,262千円

事業概要：外部人材を活用して、生徒の可能性や強みを企業に提示する提案型の職場開拓を行うとともに、関係部局、企業、NPO等との連携を進めます。また、特別支援学校において組織的・系統的なキャリア教育を推進するため、職業に係るコース制導入の拡大や、生徒本人の適性と職種のマッチングの促進、企業等と連携した技能検定を実施します。

⑪ 特別支援学校施設建築事業 1,687,853千円

事業概要：県立特別支援学校の施設について、くわな特別支援学校及び杉の子特別支援学校石薬師分校への校舎の増築や、特別支援学校東紀州くろしお学園（本校）の統合整備、松阪地域特別支援学校（仮称）及びこども心身発達医療センター（仮称）に併設する特別支援学校の整備に取り組むとともに、既存の施設の老朽化対策など教育環境向上のための整備等を進めます。

⑫ (一部新) 特別支援学校教育内容充実事業 1,535千円

事業概要：「三重県特別支援教育総合推進計画（仮称）」の策定及び「県立特別支援学校整備第二次実施計画（改定）」に基づく整備を円滑に進めるため、市町等関係機関との情報共有や連携を図ります。また、こども心身発達医療センター（仮称）に併設する特別支援学校においてセンター的機能が発揮できるよう教育内容の充実について検討を進めます。

⑬ 多文化共生社会の担い手をつくる外国人児童生徒教育推進事業 32,837千円

事業概要：外国人児童生徒が、将来、社会の一員として自ら能力を発揮し活躍できるよう、外国人児童生徒の在籍が多い拠点校等のノウハウを生かした受け入れ体制整備を進めるとともに、外国人児童生徒巡回相談員の派遣等による日本語指導・適応指導の充実および日本語で学ぶ力の育成をめざしたカリキュラム（JSLカリキュラム）の実践研究を進めます。

⑭ 社会的自立を目指す外国人生徒支援事業 4, 890千円

事業概要：日本語指導が必要な外国人生徒が、将来、社会的自立を果たし、社会の一員として活躍できるよう、学校・家庭・地域が一体となった日本語支援体制づくりを進めるとともに、外国人生徒支援専門員を活用し、高校における日本語指導の充実を図ります。また、日本語で学ぶ力の育成をめざしたカリキュラム（JSLカリキュラム）の実践研究を進め、その成果を県内に普及します。

⑮ 特別支援学校外国人児童生徒支援員派遣事業 4, 988千円

事業概要：外国人児童生徒が在籍する特別支援学校に、ポルトガル語又はスペイン語の外国人児童生徒支援員を派遣し、「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」等の児童生徒の指導と支援に係る必要な情報の翻訳や、個別面談、家庭訪問、現場実習先での通訳等、児童生徒及び保護者への支援を行います。

⑯（新）小中学生の英語コミュニケーション力向上事業 32, 858千円

事業概要：小学生が授業内外で英語に慣れ親しむことができる環境を創出するとともに、子どもたちの英語運用能力を育成するため、小学校における発達段階に応じた英語教育カリキュラムの研究・開発を行います。また、英語体験活動をとおして、言語や異文化に対する理解を深めて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図るため、小中学生が参加する英語キャンプを実施します。

⑰（新）小中学生のための発信力育成事業 2, 717千円

事業概要：グローバル社会を実感し、行動できることをめざして、小中学生が職業人等と交流し、グローバル社会における課題について討論等を行う機会を創出します。また、自らの考えや意見を発信する力を育成するため、中学生を対象とした提言・発信コンテストを実施します。

⑱（新）高校生グローバル教育推進事業 104, 399千円

事業概要：グローバル化が急速に進展する中、高校生が日本人・三重県民としてのアイデンティティを持ちながら、グローバルな視野に立って自らの考えや意見を適切に伝えるとともに、異なる文化・伝統に立脚する人々と共生できる能力・態度を身につけられるよう、ICTの活用等英語使用環境の拡大やグローバルマインドの育成等を図ります。

⑲（新）グローバル教育教職員研修推進事業 5, 356千円

事業概要：中学校、高等学校英語教員の英語指導力、小学校外国語活動担当教員の外国語活動指導力、児童生徒の課題解決力、コミュニケーション力を育成する指導を行うための教職員の実践的指導力にかかる研修を実施します。

⑳ キャリア教育実践プロジェクト事業 15, 128千円

事業概要：就業体験の拡充、社会で活躍する卒業生等による授業等の実施、高等学校のキャリア教育モデルプログラムの普及、普通科におけるキャリア教育実践研究及び進学指導の充実に取り組み、小中高等学校の各学校段階を通じたキャリア教育の充実を図ります。

⑳ 高校生就職対策緊急支援事業 19,927千円

事業概要：キャリア教育支援協議会において、教育界と産業界・地域が連携したキャリア教育推進に係る方策を検討するとともに、企業等で管理職や人事部門の経験を有する就職支援相談員の配置、就職情報交換会等の開催等により、就職を希望する高校生の進路実現を図ります。

㉑ 情報教育充実支援事業 221,289千円

事業概要：情報技術の著しい進展と、学習指導要領及び新しいソフトウェアや専門的分野の学習に対応するため、県立学校のパソコン機器の更新等を行います。また、ホームページ等を通じて、学校の教育活動の情報を発信します。

㉒ (新) スマートフォンの危険から子どもを守る事業 4,672千円

事業概要：児童生徒に対して情報モラル、リスク教育を行い、ネット上のいじめの未然防止を図るとともに、保護者への啓発、ネットパトロール、専門家等による「ネット対策チーム」を学校に派遣するなどにより、学校・家庭・地域が協働して子どもを見守る体制を構築します。

㉓ (新) 子ども・子育て支援事業支援計画等策定事業 2,679千円

事業概要：平成27年度施行予定の子ども・子育て支援新制度や少子化の現状を踏まえ、三重県子ども・子育て支援事業支援計画と少子化対策を含む三重県次世代育成支援行動計画等を一体的に整理した計画を策定します。

㉔ (一部新) 人権感覚あふれる学校づくり事業 2,491千円

事業概要：子どもたち一人ひとりの存在や思いが大切にされる「人権感覚あふれる学校づくり」が教育活動全体を通じて進められるよう、「人権学習指導資料」の活用や「人権教育推進協議会」の活性化等について指定校で実践研究を行い、その成果を広く普及します。また、県立学校が中学校区の「子ども支援ネットワーク」等と連携し、子どもが主体的に活動できる場や仕組みについて実践研究を行います。

㉕ 道徳教育総合支援事業 3,491千円

事業概要：道徳教育の質の向上とその一層の充実を図るため、市町教育委員会が学校・地域の実態等にに応じて主体的に行う道徳教育に関する多様な取組に対して支援するとともに、道徳教育用教材「三重県心のノート」等の教材が学校において適切に活用されるよう支援します。

㉖ スクールカウンセラー等活用事業 221,626千円

事業概要：いじめや不登校など、子どもの心の在り方と深い関わりがある問題に対応するため、スクールカウンセラーを学校に配置し、教育相談体制を構築することで、子どもたちの健全な心の育成を図ります。また、スクールソーシャルワーカーを効果的に派遣し、社会福祉等の専門的な知識・技術を活用した支援を行います。

㉗ 学びの環境づくり支援事業 25,724千円

事業概要：中学校区を単位として重点的に取り組む地域にスクールカウンセラーを配置し、小学校から中学校への途切れのない支援を行うなど、学校の教育相談体制の充実を図ることにより、子どもたちが安心して学べる環境づくりを進めます。

②⑨ いじめを許さない「絆」プロジェクト事業 6, 903千円

事業概要：深刻化するいじめの未然防止を図り、子どもたちが安心して学ぶことができる環境づくりを強化するため、学級満足度調査を活用しながら、予防教育の手法も取り入れ、子どもたちの問題解決能力を育成する取組を進めます。

③⑩ 学びを保障するネットワークづくり事業 10, 425千円

事業概要：いじめ、不登校など子どもたちを取り巻くさまざまな課題の解決や未然防止を図るための仕組みとして、学校、保護者、地域住民等が一体となって取り組む「子ども支援ネットワーク」を中学校区の単位で構築し、子どもたちの自尊感情や学習意欲の向上を支えます。また、ネットワーク構築の際に、要となる教員の育成を支援します。

③⑪ 入学者選抜事務事業 8, 409千円

事業概要：中学生等が主体的に高等学校を選択できるよう、入学者選抜制度や入学者選抜の手続き、各学校の特色等についてリーフレット等を活用して情報提供を行います。

③⑫ 環境学習情報センター運営事業 36, 854千円

事業概要：環境教育を推進するため、環境学習情報センターを拠点に、他団体との連携を図りながら、環境講座やイベント等を開催し、普及啓発を進めます。

③⑬ 子どもと本をつなぐ環境整備促進事業 501千円

事業概要：子どもの読書活動を推進するため、「第二次三重県子ども読書活動推進計画」に基づいて、三重県子ども読書活動推進会議の開催、県民を対象とした講演会や読書を考える集い、市町サポートセミナー等を実施します。また、「第三次三重県子ども読書活動推進計画」を策定し、社会全体で子どもの読書活動を推進することができるよう、推進体制の整備と広報啓発活動の充実に努めます。

③⑭ 文化交流機能強化事業 12, 332千円

事業概要：移動美術館や県展移動展、熊野古道世界遺産登録10周年にちなんだ講演会、セミナー等を県内外で開催し、三重の文化の魅力を発信するとともに、県民がさまざまな文化にふれる機会を提供します。

③⑮ 豊かな体験活動推進事業 12, 048千円

事業概要：県立美術館、斎宮歴史博物館及び生涯学習センターにおいては、文化芸術に対する感性を育み、本県の文化の継承、発展につなげるため、次世代を担う子ども等を対象に参加体験型の学習機会を提供します。

③⑯ 「ふるさと三重」郷土教育推進事業 6, 450千円

事業概要：教材「三重の文化」を用いた郷土教育の一層の充実を図るため、「ふるさと三重かるた」を作成し、その活用・普及をとおして、子どもたちの郷土を愛する心を育みます。また、教材「三重の文化」が、授業においてより一層活用されるようにするため、「三重県 心のノート」や「ふるさと三重かるた」の活用促進とも合わせた取組を市町教育委員会と連携して進めます。

③⑦ 学校保健課題解決支援事業 1, 183千円

事業概要：メンタルヘルス、歯と口の健康づくり、性に関する指導を重点課題とし、それぞれの課題に応じて推進地域を指定するとともに、地域の医療機関及び行政関係者からなる支援チームを地域や学校に派遣することで健康課題に解決に取り組みます。

③⑧ 学校給食・食育推進事業 3, 718千円

事業概要：子どもが正しい食事の取り方や望ましい食習慣を身につけることができるよう、栄養教諭を中核とし学校における食育を推進するための指導体制を充実させるとともに、学校・家庭・地域及び関係団体が連携・協力して、地場産物を活用した食に関する指導や食体験活動等を推進します。

③⑨ 子どもの体力向上総合推進事業 11, 563千円

事業概要：体力向上推進アドバイザーが県内の小学校を訪問し、新体力テストの継続実施と体力向上に向けた指導・助言を行うとともに、高校生等が体力向上サポーターとして小学生の運動を支援するなどにより、子どもの運動習慣、生活習慣、食習慣を総合的に形成する学校の取組を推進します。

また、学識経験者、医師、保護者、学校関係者等からなる「子どもの体力向上推進会議」を開催し、子どもの体力向上と生活習慣改善に向けた取組を推進します。

④⑩ 学校体育充実事業 8, 104千円

事業概要：学校における体育・保健に関する指導を充実するため、小・中・高・特別支援学校の体育担当教員を対象に講習会等を開催し、教員の指導力向上を図ります。

また、中学校における武道・ダンスの必修化に伴う課題を解決するため、専門性を有する地域の人材を外部指導者として中学校に派遣し、安全に配慮した効果的な武道・ダンスの授業が行われるよう学校の取組を支援します。

④⑪ 運動部活動充実事業 34, 108千円

事業概要：中学校及び高等学校の運動部活動に、地域のスポーツ人材を外部指導者として派遣し、指導の充実を図ります。

また、部活動顧問や外部指導者を対象とした研修会を開催し、体罰の防止と効率的かつ効果的な部活動運営を目指して、指導者の資質及び指導力の向上を図ります。

④⑫ (新) 平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業 37, 442千円

事業概要：平成30年度全国高等学校総合体育大会の開催準備を、県が主体となってより円滑かつ効果的に進めるため、東海4県、県内市町をはじめとする多様な主体と協働・連携しながら、全県的な取組となるよう気運の醸成を図ります。

また、県外のトップコーチやトップチームを招聘し、県内の中学校・高等学校の合同強化練習会等を通じた一貫した指導を推進することによって、平成30年度の大会で主力となる現在の中学生の競技力向上と指導者の育成を図ります。



**④③ 学校防災推進事業 24,703千円**

事業概要：大規模地震等の自然災害に備え、学校における平常時の防災教育・防災対策の充実を図るとともに、災害時に児童生徒の安全確保のための迅速かつ的確な対応が可能となるよう、学校防災のリーダーの取組を支援します。

また、学校における防災タウンウォッチングや防災マップづくりなどの体験型防災学習の支援、宮城県との交流事業の実施など、防災教育の充実を図るとともに、保護者、地域住民等との合同の避難訓練や防災学習の支援を行い、学校・家庭・地域の連携による防災対策を促進します。防災ノートについては、ノートを活用した学習がより効果的に実施されるよう、種類や内容の見直し等を行います。

**④④ 学校施設の耐震化推進事業 179,793千円**

(① 特別支援学校施設建築事業 1,687,853千円 及び

⑤ 校舎その他建築事業 1,688,180千円 の一部)

事業概要：県立学校施設について、非構造部材の耐震対策の全体計画に基づき、外壁や吊り天井の改修など耐震対策を行います。

**④⑤ (一部新) 学校安全推進事業 5,338千円**

事業概要：通学路の安全対策を図るため、通学路安全対策アドバイザーを委嘱し、通学路の安全対策を進めるとともに、児童生徒に危険予測・回避能力を身につけるための取組を進めます。

**④⑥ (新) 高校生等教育費負担軽減事業 1,395,287千円**

事業概要：世帯合計収入が一定基準以下の世帯に属する生徒に対し、公立高等学校等就学支援金を支給するとともに、国の動向に対応し、低所得世帯に属する生徒を支援します。

**④⑦ (一部新) 教職員メンタルヘルス対策事業 4,299千円**

事業概要：教職員の精神神経系疾患を予防するため、心の健康について正しく認識し、自らが早期に気づき、適切に対処できるよう研修や啓発を行うとともに、精神科医や臨床心理士による相談体制の充実を図ります。また、在籍者に対する精神神経系疾患による休職者の割合が増加していることから、病気休暇を取得した段階からラインケアを継続して行うことで早期の病気回復と職場復帰を目指す「メンタルヘルスカンファレンス事業」を新たに展開し、復職支援制度と職場の支援体制の充実を図ります。

**④⑧ 教育改革推進事業 7,079千円**

事業概要：「県立高等学校活性化計画」に基づき、県立高等学校の活性化を推進するため、少子化等課題のある地域において地域協議会を開催し、地域の高等学校の今後のあり方を検討するとともに、平成28年度の名張地域新高校の開校に向けて、教育内容等の具体の検討を進めます。

**④⑨ 地域と協働する学校運営支援事業 8,110千円**

事業概要：公立学校において、保護者や地域住民等の学校運営や教育活動への参画を進めるため、「開かれた学校づくり推進協議会」における協議の充実を図るなど、各市町におけるコミュニティ・スクール等の導入を支援します。また、学校関係者評価の質を高めるため、学校関係者評価研修会を実施するとともに、県立学校における学校関係者評価の実施義務化に伴う支援を行います。

⑤⑩ 校舎その他建築事業 1, 668, 180千円

事業概要：県立高等学校の施設について、専門家の点検結果を踏まえた非構造部材の耐震対策、老朽化対策など教育環境向上のための整備等を進めます。

⑤⑪ 家族の絆強化事業 7, 837千円

事業概要：地域の企業・団体、みえの子育ちサポーター、市町が参加した地域別懇談会を開催し、子どもの育ちや子育て家庭を支える取組を促進するとともに、みえ次世代育成応援ネットワークの会員の拡大を図ります。また、家族の絆や地域の絆を深めるため、子どもの思いや意見と地域別懇談会で検討された取組を結集し、子どもと大人がともに作りあげるフェスティバルを開催します。

⑤⑫ (新) ライフプラン教育総合推進事業 4, 414千円

事業概要：児童生徒の実態や発達段階に応じて、結婚、子育て等を含めたライフプランや妊娠、出産の医学的知識等について理解を深めることができるよう、講演会の開催やリーフレットの作成、幼稚園や保育園での保育実習の充実を図ります。

⑤⑬ (新) 土曜日等の教育活動推進事業 4, 211千円

事業概要：質の高い土曜授業を推進するため、効果的なカリキュラムの開発、外部人材等の活用を支援するとともに、その成果の普及を図ります。また、土曜日等に、大学生や教員経験者、地域住民等がその知識・技能を活用して教育支援を行うことにより、地域における学習やスポーツ、体験活動などの様々な活動を実施します。

⑤⑭ (一部新) 地域による学力向上支援事業 13, 029千円

事業概要：大学生や教員経験者等地域住民の知識・技能を活用して子どもの学力向上を図る市町の取組を支援し、地域住民等による学校を支援する体制づくりを推進します。また、学校と地域住民等をつなぐコーディネーター等への研修、事業の成果の共有と普及を図るための成果報告会等を行います。

⑤⑮ 社会教育推進体制整備事業 1, 168千円

事業概要：社会教育関係者を対象とした全県ネットワーク会議を実施し、講演会や交流会等を行うことで、各地域における社会教育行政を担う人材を育成するとともに、社会教育関係者同士の情報交換や県内のネットワークの形成を図っていきます。

⑤⑯ 鈴鹿青少年センター事業 85, 851千円

事業概要：青少年に自然に親しんでもらい、主として集団宿泊研修を通じて、心身ともに健全な青少年を育成するため、鈴鹿青少年センターを運営します。また、指定管理者による管理運営により、施設利用者の拡大と社会教育の普及・振興を図り、効率的な管理運営を行います。

⑤⑰ 熊野少年自然の家事業 65, 258千円

事業概要：優れた自然環境の中で集団生活指導を行うことにより、心身ともに健全な少年を育成するため、熊野少年自然の家を運営します。また、指定管理者による管理運営により、施設利用者の拡大と社会教育の普及・振興を図り、効率的な管理運営を行います。

⑤⑧ (新) 総合博物館展示等事業 169,983千円

事業概要：新県立博物館の開館にあわせて開館記念企画展や各種団体・企業と交流展を開催するとともに、三重の自然と歴史・文化に関する情報発信や資料の閲覧、学習交流プログラム、レファレンスなどの機会の提供及び地域との連携によるアウトリーチ活動を展開します。

⑤⑨ 活かそう守ろう“みえ”の文化財事業 141,298千円

事業概要：魅力ある活用事業を計画的に進めようとする国・県指定等文化財について、所有者などによる文化財の修復等の保存事業と公開活用事業に対し、補助金を交付します。

⑥⑩ 新たな地域文化発掘推進事業 1,170千円

事業概要：三重県のネイティブ（生え抜き）である文化遺産を発掘し、文化遺産の保存継承や実際にかかわっている人々と情報の共有や連携を図っていきます。

⑥⑪ (新) 世界に誇る三重の文化財記録事業 11,010千円

事業概要：海女習俗について、民俗文化財としての価値を関係機関等に伝えるための映像記録やリーフレット等の作成を行います。また、世界遺産登録10周年を迎える熊野古道伊勢路について、「世界遺産の道」としてその本質的価値を啓発するための映像コンテンツを作成します。

⑥⑫ (一部新) スポーツ環境づくり推進事業 3,482千円

事業概要：三重県スポーツ推進条例（仮称）の制定及びスポーツ推進に関わる基本計画の策定に向け、三重県スポーツ推進審議会や県議会をはじめ、様々な関係の皆さんのご意見を踏まえながら、取組を進めます。

⑥⑬ 広域スポーツセンター事業 9,870千円

事業概要：総合型地域スポーツクラブの課題解決に向けて、広域スポーツセンターを中心に指導者の育成やクラブアドバイザー等をクラブに派遣するなど、市町や関係団体と連携して取り組みます。

⑥⑭ みえのスポーツ応援事業 2,129千円

事業概要：みえのスポーツ応援隊（スポーツボランティアバンク）の普及啓発・育成及び各種スポーツイベント等での活用を促進するとともに、ボランティアリーダーの育成などの充実を図り、県民が広くスポーツを支える人材の育成に取り組みます。